



# 「日向神話の本舞台」出版の研究会が知事に贈呈

県北地域の神話や聖跡地を調査、研究する日向神話研究会(有留秀雄会長)は19日、県庁を訪れ、先月出版した「日向神話の本舞台」宮崎県北編を河野知事に贈った。河野知事は「記紀編さん.....」

1300年事業の集大成の年に、すばらしい取り組み。県も頑張つてPRしたい」と語った。同会は延岡市、日向市、高千穂町の有志が2018年10月に設立し、現在の会員は45人。書籍はその成果をA4判102ページにまとめた。

協会会長ら。杉本副会長は「県内各地の伝承、史跡を網羅、フォローしている。有留会長も「皆さんが細かい点まで気を付けて編集していただいた」として、全体的な盛り上げの波及を期待した。

河野知事は「県でも発信しているが、地域で取り組んでいたことで次につながる」と話していた。

「日向神話の本舞台」を知事に贈呈した研究会の有留会長(右から3人目)ら19日、県庁